

(趣旨)

第1条 この規程は、大村市水道事業給水条例(昭和34年大村市条例第24号。以下「条例」という。)第35条に規定する水道料金の減免の取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

(平15水管規程4・一部改正)

(減免基準)

第2条 水道料金の減免に関する基準については、次に定めるところによる。

減免対象	減免方法
1 メーターの下流の漏水で、客観的に発見が困難な場合	<u>第4条</u> の規定により大村市上下水道事業管理者(以下「管理者」という。)が認める期間(以下「認定期間」という。)について、メーターの点検によって得られた各月の水量(以下「計量水量」という。)から <u>大村市水道事業給水条例施行規程(昭和36年大村市水道事業管理規程第7号)第10条</u> の規定に基づき管理者が認定する各月ごとの使用水量(以下「認定水量」という。)を控除した水量を各月の漏水量とみなし、その3分の2の水量(計量水量から当該3分の2の水量を控除した水量がその月の認定水量の3倍を超えるときは、3倍を超える全ての水量)に係る料金を減免する。
2 メーターの下流の漏水で、客観的に発見が容易な場合	認定期間について、計量水量から認定水量を控除した水量を各月の漏水量とみなし、その2分の1の水量(計量水量から当該2分の1の水量を控除した水量がその月の認定水量の5倍を超えるときは、5倍を超える全ての水量)に係る料金を減免する。

2 火災等の災害で、管理者が特に必要と認めるときは、災害が発生した月の認定水量を超える水量に係る料金を減免する。

3 前2項に規定するもののほか、管理者が特別の理由があると認めるときは、第1項の規定に準じて料金を減免することができる。

(平15水管規程4・平26水管規程1・一部改正)

(減免手続)

第3条 前条第1項の規定による水道料金の減免(以下「漏水による減免」という。)を受けようとする者は、減免申請書(様式第1号)に修理報告書(様式第2号)を添えて、管理者に提出しなければならない。

(平15水管規程4・旧第4条繰上・一部改正)

(減免の期間)

第4条 漏水による減免を行う期間は、給水装置の損傷箇所の復旧が完了した日を基準とし、当該完了日の前6か月の範囲内で管理者が必要と認める期間とする。

(平15水管規程4・旧第5条繰上・一部改正)

(端数計算)

第5条 この規程において算定する水量が、1立方メートル未満の端数を生じたときは、これを切り捨てるものとする。

(平15水管規程4・旧第6条繰上・一部改正)

(適用除外)

第6条 使用者又は所有者等が、条例第38条第2号、第3号又は第10号に該当したときは、第2条の規定は適用しない。

(平15水管規程4・旧第7条繰上・一部改正)

附 則

(施行期日)

1 この規程は、公布の日から施行する。

(内規の廃止)

2 水道料金減免要綱(平成2年7月2日施行)は、廃止する。

(経過措置)

3 この規程による水道料金の減免については、平成8年8月分の料金から適用し、平成8年7月分以前の水道料金の減免については、なお従前の例による。

附 則(平成9年12月18日水管規程第11号)

この規程は、平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成10年1月12日水管規程第1号)

この規程は、平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成15年3月31日水管規程第4号)

この規程は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成24年4月2日水管規程第2号)
この規程は、公布の日から施行する。

附 則(平成26年4月1日水管規程第1号)
この規程は、平成26年4月1日から施行する。

様式第1号(第3条関係)

(平24水管規程2・全改、平26水管規程1・一部改正)

様式第1号(第3条関係)

年 月 日

減 免 申 請 書

大村市上下水道事業管理者 様

住 所

氏 名

お客様番号

電話番号

給水装置の維持管理には常日頃から注意していましたが、私が使用している給水装置が
損傷し、水道水が漏水したので、下記のとおり修理を依頼し、当該修理を完了しました。

つきましては、水道料金の減免について、大村市水道料金減免規程第3条の規定に基づ
き修理報告書を添えて申請します。

記

1 修理依頼年月日 年 月 日

2 修理施工業者

3 修理完了年月日 年 月 日

4 修 理 の 内 容 別添修理報告書のとおり

5 その他参考事項

様式第2号(第3条関係)

(平24水管規程2・全改、平26水管規程1・一部改正)

様式第2号(第3条関係)

年 月 日

修 理 報 告 書

大村市上下水道事業管理者 様

大村市指定給水装置工事事業者

工事担当者

下記のとおり修理を依頼され、当該修理が完了したことを報告します。

記

修 理 場 所			
使 用 者 氏 名			
修理着手年月日	年 月 日	着手時指数	m3
修理完了年月日	年 月 日	完了時指数	m3
修 理 箇 所 詳 細 図 (修理箇所は朱書き)			
修理前の状況 及び修理内容			